

令和7年度 森林環境譲与税に関する決算状況

事業名	事業内容・実績など	事業費（円）	内、森林環境譲与税充当額（円）	一般財源
支障木等除去作業	町内の生活空間で倒木等の恐れのある危険木を事前に除去する。町内2ヶ所。	1,825,384	1,258,000	567,384
木製品購入	地域の木材や木製家具等の加工品の良さをPRするため、丸いす15脚及び名前札立10組を購入し、印南町役場に設置した。	189,750	189,000	750
木製PRグッズ製作	地域の木材や加工品をPRするため、木製マグネット400個を制作し、イベント等で配布した。	105,600	105,000	600
和歌山県森林クラウドシステム負担金	和歌山県が構築した森林クラウドシステムを活用することにより、行政や林業関係者がそれぞれ保有している森林情報の共有化や行政手続きの電子化等を推進した。	200,000	200,000	0
高性能林業機械購入事業	町内の林業を支える林業事業体の生産性や安全性向上を推進し、素材生産性の増産目標を達成するために、林業機械（フォワーダ）の導入を支援した。	488,000	488,000	0
基金積立	今後増大すると予想される森林経営管理法に基づく森林整備、統合中学校の校舎内装材への木材利用等の事業実施のための基金積立。	16,086,000	16,086,000	0
合計		18,894,734	18,326,000	568,734

森林環境譲与税の効果	
○支障木等除去作業	： 町内の支障木の除去を行い、台風等による倒木等の恐れが減少した。
○高性能林業機械購入事業	： 林業事業体の林業機械導入を支援し、町内の林業作業における生産性が向上した。